

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間： 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで )

### 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立美原文化会館	
(2) 施設の設置目的	
市民文化の創造及び振興に寄与するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 文化国際部 文化課	
(4) 指定管理者名	
公益財団法人堺市文化振興財団	
(5) 指定期間	
令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貸館業務をはじめとする施設の管理運営に関すること</li> <li>・ ホールなどを活用した文化芸術振興事業を行うこと</li> <li>・ 施設設備の維持及び修繕等、保守管理に関すること</li> <li>・ 消防訓練や避難経路の確保を行い緊急時の対応に備えること</li> <li>・ 市から貸与を受けた備品を適切に管理すること</li> <li>・ 利用者の意見を管理運営に反映させるため、アンケート等による意見聴取を行うこと</li> </ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
9時00分から22時00分まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2、第4月曜日(ただし、祝日の場合は開館)</li> <li>・ 毎年12月29日～1月4日</li> </ul>
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	b	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	b	b
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	b	b
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	b	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	b	b
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	b	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	b	b
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	b	b

## イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携を強化し、SNSや商業施設との協働によってPR活動を展開した。</li> <li>・施設管理では点検や修繕を適切に実施し、危機対応マニュアルの整備と職員研修を通じて安全意識の向上に努めた。</li> <li>・消防訓練や接遇研修に参加し、利用者への対応力を高めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安心して施設を利用できるよう、職員の安全意識向上の取組や、施設の点検や修繕を実施した。</li> <li>・利用者の増加、施設稼働率向上のため、広報活動のさらなる取組強化が必要であった。</li> </ul>

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	公益財団法人堺市文化振興財団	公益財団法人堺市文化振興財団	公益財団法人堺市文化振興財団
利用者数(単位:人)	99,781	94,700	111,550
稼働率(単位:%)	66.0	68.2	66.3
利用者満足度(単位:%)	98.0	92.0	98.4

## イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用者しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	b	b
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	b	a
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	b	b
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	b	b

## ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の声を反映した施設運営と事業改善を図るため、各種アンケートを実施し、要望や苦情に対しては可能な範囲で迅速に対応した。トイレや駐輪場などの課題については区役所と協議を進め、利便性の向上に努めた。</li> <li>・主催事業や文化講座に関する意見も真摯に受け止め、事業の質の向上に生かした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドアストッパーの交換を行うなど、アンケート等での要望、苦情を受け、可能な限り迅速に対応し、必要に応じて区役所と協議を行ったことにより、利用者満足度が向上している。</li> </ul>

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■指定管理業務

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		公益財団法人堺市文化振興財団	公益財団法人堺市文化振興財団	公益財団法人堺市文化振興財団	公益財団法人堺市文化振興財団
収入	指定管理料	90,856,300	92,017,891	97,999,381	97,921,000
	利用料金	20,264,055	17,289,440	19,638,700	22,600,000
	負担金	0	0	0	0
	その他	4,991,684	4,295,892	4,153,744	4,838,000
合 計		116,112,039	113,603,223	121,791,825	125,359,000
支出	人件費	34,669,406	34,546,306	34,260,288	23,637,000
	委託料	18,433,448	16,170,284	16,567,682	16,799,000
	総支出額に占める 委託料の割合	15.7%	14.3%	13.4%	13.4%
	修繕費	323,070	861,484	1,393,500	1,393,000
	光熱水費	17,677,734	13,308,911	16,311,028	14,287,000
	その他	46,635,911	47,809,839	55,052,730	69,243,000
合 計		117,739,569	112,696,824	123,585,228	125,359,000
収支差額		-1,627,530	906,399	-1,793,403	0
(市への納付金の額)		0	0	0	0

## ■自主事業

(有)

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
収 入	728,021	853,418	897,423	1,649,000
支 出	766,853	761,297	780,637	1,605,000
収支差額	-38,832	92,121	116,786	44,000
(市への納付金の額)	0	0	0	0

## イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	b	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	c	c
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	b	b
経理事務は適正に行われているか。	b	b

## ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数の増加に向けて施設稼働率の向上に努め、事業の集客課題については、地域密着型SNS「ピアッツァ」などを活用した広報強化や内容の見直しで対応した。</li> <li>・収支の安定化に向けて経費削減を進める一方、若年層の利用増加に向けては、学生主体のダンスサークルに対し、申請手続や利用ルールを丁寧に案内するなど、初めての利用を支援したことで継続的な利用につながり、若年層の利用増加に寄与した。</li> <li>・施設利用料は増加したものの、施設維持管理に伴う負担金や光熱水費の上昇により、収支はマイナスとなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入は予算額には満たなかったが、令和5年度より増加している。音楽室など一部諸室に固定利用が多いことに加え、若年層の利用増加が要因と考えられる。</li> <li>・自主事業の実施回数が、計画より少なかったため、予算額より収支ともに少なくなっている。</li> <li>・施設利用料は増加しているものの、予算額には満たしていないので、収入増加のための取組として、貸館業務の広報強化など具体的な取り組みがあれば良かった。</li> </ul>

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

## ■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
ホール活用事業	6回以上	14回
生涯学習施設活用事業	12回以上	23回

## ■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者数	130,000人	111,550人
施設稼働率	70%以上	66.30%
満足度	利用者の満足度:90% 文化芸術振興事業に対する満足度:90%	利用者の満足度:98.4% 文化芸術振興事業に対する満足度:99.0%

## ■収支

指標	目標	実績
利用料金収入	22,600,000円	19,638,700円

## イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>施設稼働率は目標に届かなかったが、音楽室をはじめとする一部の諸活動室では、他の貸室と比較して高い稼働率となった。</li> <li>入場者数は増加傾向にあり、共催イベントが盛況であったこと、近隣商業施設の影響で人の流れが変化したことが好材料となった。</li> <li>文化芸術振興事業は目標回数を達成し、満足度も高評価を得た。地域との連携を深めながら、魅力ある事業展開を通じて利用促進に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホール活用事業、生涯学習活用事業は目標回数を上回る実施がなされた。また、満足度も高水準を維持できており、利用者の満足度が高い事業を実施できている。</li> <li>利用者数、施設稼働率、利用料金収入の目標達成に向け、利用促進のさらなる取組が必要である。</li> </ul>

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

評価	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備の適切な管理と職員体制の強化に取り組み、利用者満足度の向上を実現した。</li> <li>文化芸術振興事業や自主事業では、地域団体や地場産業との協働を通じて、参加の裾野を広げる工夫を重ねた。次世代層の利用も増加傾向にあり、地域に根ざした事業展開が着実に進んでいる。</li> <li>これまで培ってきた地域との信頼関係と運営の工夫を礎に、文化会館としての役割を十分に果たすことができたと考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の点検、修繕など維持管理に努め、危機管理事象発生に備えた対応を行っていた。</li> <li>文化芸術振興事業や自主事業では、堺市・美原町合併20周年記念公演や、地場産品を利用した料理教室など、地域と連携した事業を行っていた。</li> <li>利用者数、施設稼働率、利用料金収入は目標に届かなかったため、目標達成に向けたさらなる取組があるとのおよかった。</li> </ul>

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの